

地域福祉の担い手の育成に関する支援について【研修の実施】

1 目的

市町村において、それぞれ地域の実情に応じた担い手の育成や支え合いの地域づくりを進める市町村職員等に必要な知識や実践的なスキルの向上を図り、地域福祉を担う人材の更なる育成や普及啓発の推進を目指す。

2 取組

地域福祉の担い手の育成や支え合いの地域づくりに関わる研修等を企画する市町村職員等のスキルアップを図る研修を実施する。

3 対象者

県内市町村職員、市町村社会福祉協議会及び地区社会福祉協議会等において、地域福祉の推進や、地域福祉の担い手等の人材育成等を企画している者（今後予定者含む）。

4 研修内容

実際の研修等の人材育成につながるよう、具体的な人材育成に係る企画方法や実践の手法を主とした研修内容とし、演習等を交えながら、受講者自身の気付きや学びにつながるような内容とする。

《研修イメージ（平成31年度モデル事業）》 …別紙1参照

- 1日目（1日）
講義、グループ演習
- 2日目（半日）
研修等の企画立案演習
- 3日目（半日）…全市町村向け事例報告会
研修の実践報告（好事例については、事例集へ掲載）
モデル事業の評価

5 研修後の効果測定

研修後、受講者は、研修内容がそれぞれの所属における研修等の人材育成にどのような効果がみられたか報告することとする。

6 今後のスケジュール …別紙2参照

- 平成31年3月～4月
 - ・ 研修カリキュラム及び具体的な実施方法について、保健福祉事務所担当

者等と検討

- ・ 地域福祉支援計画評価・推進等委員会に検討経過を報告

- 平成 31 年 5 月以降
 - ・ 研修の受講を希望する市町村の調整
 - ・ 地域福祉支援計画評価・推進等委員会に検討経過を報告

- 平成 31 年度中
 - ・ モデル事業として実施（希望する市町村で実施）

- 平成 32 年度
 - ・ 本実施（対象を全市町村へ拡大実施）